

旬の味、ゆであがった花咲かに堪能

— 2013 根室かに祭り9/7・8 —

根室の秋の味覚を代表する「2013 根室かに祭り」が、根室港特設会場で開催され、2日に渡って開かれたかに祭りは、天候に恵まれた初日と小雨となった2日目を合わせて、1万7千4百人と昨年より千人少ないものの多くの市民や観光客らでにぎわいました。

会場では、かにを使った各種メニューなど両日とも売り切れが続出し、最終日は花咲かにの販売も早々と完売する人気ぶり。特設ステージでは歌謡ショーなどが行われ、ステージ横は、かにのゆで上げ実演など観客らを楽しませてくれました。

また、かに祭り恒例の「かに取り合戦早食い競争」には、市民や道内外からの観光客な



観光客ら目の前でのかにのゆで上げ実演



盛り上がり見せた山内恵介さんの歌謡ステージ

ど、2日合わせて35名が参加し、初日、かに60gを食べて見事優勝した熊本県玉名市の江崎ケイ子さん（68歳）は、「今日、会場で地元の方にかにみそから食べるように教えてもらいました。」と喜びながら話してくれました。

9月は、根室を代表するイベントがめじる押しで、かに祭りもそのひとつ、市民や観光客らが秋の味覚を堪能した2日間となりました。



「かに早食い競争」でかにをほほ張る参加者たち

もしものために・・・

— 総合防災訓練9/10 —

花咲港東埠頭マイナス10m岸壁において、関係31機関、約2,200人が東日本大震災を教訓にした、総合防災訓練に参加し32の訓練を行いました。

根室半島沖を震源とするマグニチュード8を越える巨大地震が発生したという想定の下、災害本部構築から防災無線や緊急速報メールなどの情報伝達に始まり、捜索、救助、搬送、消火などの訓練のほか、炊き出しや塩水を飲料水に生成する造水機などを使用した、ライフラインの確保も訓練に取り入れられました。

また、ヘリコプター3機や船艇5隻のほか消防車、救急車も出動し本番さながらの訓練が次々と繰り広げられました。今回初めて連携消防訓練



初めてのヘリによる消火（海上投下）訓練

で、航空自衛隊ヘリ（CH47J）が出動。大型消防バケツにくみ上げた海水による消火（海水投下）訓練を実施しました。駆け付けた市民は、目をまんまるにしながら見入り、「訓練とわかっていても圧巻だね。でも、この風景を見るのは訓練だけでいいな。」と、静かな声で話してくれました。

いつ起こるかかわからない大震災「備えあれば憂いなし！」皆さんの防災対策はいかがですか？



家屋内に閉じこめられた人の救助訓練

黒部市の名品「ます寿司」に挑戦!!

— 第2期成人学校9/5 —

黒部市の食材を使い5回に渡って開催する「料理講座」の第1回目が、午後7時から総合文化会館調理自習室で行われました。

今回、黒部市から職員交流により市に勤務している清水田主任を講師に迎え、マスの代わりにトラウトサーモンを使用し、黒部産のコシヒカリを使った富山名品の「ます寿司」に14人が挑戦しました。

参加した石垣栄子さんは、「ます寿司がおいしく、簡単に作れたので自宅でも挑戦します。」と話してくれました。

また、講師も始めは緊張しつつも、終始なごやかな雰囲気の中調理を終え、参加者と黒部の味を堪能していました。

